

平成24年度 産業建設常任委員会行政視察報告書

平成24年11月22日

1. 日 程 平成24年10月24日（水）～26日（金）
2. 視察先等 愛媛県今治市 人口17.2万人 面積420km²
徳島県三好市 人口 3.2万人 面積721km²
3. 視察事項
 - ・今治タオルプロジェクトについて（今治市）
 - ・地域資源を活かした歴史観光まちづくりについて(三好市)
4. 視 察 者 一行 8名
 - ・委員 高井 保 委員長 森川 豊 副委員長
森山 一理 委員 安田 憲喜 委員
樋口 浩二 委員 佐野正三良 委員
 - ・当局 明田川太門 商工観光課長補佐
 - ・随行 靱山 太 議会事務局係長

今治市（愛媛県）

【市の概要】

県の東北部に位置し、高縄半島の東半分と芸予諸島の南半分の島しょ部からなり、古くから国府・城下町として繁栄してきました。四国最初の開港場である今治港を中心に商業都市として、またタオル・造船に代表される工業都市として発展してきました。

2005年に今治市は越智郡11町村と合併し、人口16万6千人の市としてスタートしています。

【事業の概要】

今治市は国内で生産される約5割のタオルを生産しており、日本最大のタオルの産地であり、今治タオル（よく水を吸い、よく乾くというタオルの基本をふまえたうえで、綿が本来持つやさしさとやわらかさを引き出したタオル）のブランディング活動を通じて今治タオルメーカーの自社ブランド構築とともに、産地ブランドとしての付加価値向上を図っています。

また、中小企業庁のJAPANブランド育成支援事業を活用して、世界的な視点でブランドマーク&ロゴマークを作成する等、様々なプロモーション活動を実施したり、同庁の地域資源活用販路開拓等支援事業を活用して、イタリア・ミラノでの展示会に出展するなど、国内にとどまらず、海外市場開拓のための環境整備も図っています。

【所見】

国内地域産業のほとんどがそうであるように、地域産業の衰勢に心が痛むところでもあります。しかしこれだけは絶対にわたすことはできない。そんな市民の思いが、行政と一丸となつてのプロジェクトとなつたと感じました。

そして何よりも品質第一をモットーに、買い替え時に生活の必需品として、安心してリピートされることを願い、官民が一体となつた取り組みに共感し、遠く離れておりますが高品質今治タオルに一国民としても、応援しようとの思いであります。

三好市（徳島県）

【市の概要】

2006年に近郷4町2村が合併して三好市として市政施行されました。

徳島県の西端で、西は愛媛県、南は高知県、北は香川県に接し四国のほぼ中央に位置し、面積721km²の90%が山地であります。市の中央部には吉野川が流れ、自然環境が豊かで、国指定重要伝統的建造物群保存地区の落合集落など風光明媚なまちであります。

【事業の概要】

地域で空き家となっている、文化的価値の高い古民家を、現代人にも快適で魅力的なステイを提供するため、滞在体験施設として再生しました。

あわせて、地域の歴史・伝統・文化を肌で感じられる体験プログラムを提供することで、観光客には当地で暮らしているような旅を体験してもらおうとともに、それらの保存・継承にもつなげていく事業です。

事業費につきましては、合併特例債や空き家再生等推進事業を活用していません。

【所見】

そこにたたくだけで、なにか自然と調和できる感じがしてくるみたいな不思議なまちの雰囲気。心が癒され、生きていること、その喜びを感じることができたとすれば、風光明媚な自然と伝統ある古いものを大切に守ることしかない。

環境資源を守って他の人達にも体験してもらい、その素晴らしさを知ってもらおうとする取り組みに大賛成する気持ちであります。